

1928



2008

1928年 ローザンヌ(スイス)

芸術をこよなく愛したスイス出身の青年、アルベール・スキラは、この年、自身の名を掲げた小さな出版社を設立。

1930年代 パリ

パリのスキラ社は、ボエシー通り25番地に位置していた。顧客の中にはパブロ・ピカソやアンリ・マティスがおり、彼らはこの小さな出版社が出版した偉大なる初版2冊に手を貸している。ピカソによるオウディウスの「変身物語」の銅版画30点、マティスによるマラルメの「詩集」の彫刻29点、ともにオリジナルが提供された。スキラ社は、この時代の偉大なるヨーロッパ芸術にとってまぎれもなく中心的な存在であった。ピカソ、ダリ、ミロ、マグリットらが顧客に名を連ねた。

1948年 ジュネーヴ

スキラ社はスイスでの拠点をローザンヌからジュネーヴへと移し、フランスではパリ支社を置いていた。スキラ社の20周年を記念したカタログの表紙をアンリ・マティスが描く。その時、彼が描いた女性の顔、そしてあの有名な縦長の太文字のロゴが両側に入ったものがスキラ社のシンボルとなる。このロゴはその後、数年をかけて世界中を回り、数々の素晴らしい書籍や、歴史に残るシリーズの表紙を優雅に飾った。

2008年 ミラノ

スキラ社が創立されてから80年、その間に様々な変化が訪れた。当グループの親会社は現在もジュネーヴに拠点を置いているが、本社はミラノのドゥオモから数百メートル離れた16世紀の壮大な建物内にある。スキラ自身はパリに戻り、フラマリオン社と事業提携し、フランス美術界におけるイベントや博物館などに貢献している。現在スキラ社はイタリア語、英語、フランス語の3ヶ国語で年間およそ300タイトルを出版し、ドイツ語とスペイン語でも出版を行っている。

スキラ社はヨーロッパにおいて極めて顕著な展覧会カタログの出版社として、年間100タイトル以上を出版し、さらに大規模な芸術イベントを演出・開催している。

2008年には創立80周年を記念し、写真界への参入や驚くほど安価なシリーズ（スキラの質を誰でも手の届く予算という意図から）の出版など、数多くの発表を予定している。

アルベール・スキラにより設立されてから80年を経た今、スキラ社は良質な書籍を扱う小規模な多国籍企業となっている。そして創立以来の変わらぬ確かな識別力により、現代の芸術界へ貢献している。

出版: スキラ社

Palazzo Casati Stampa
via Torino 61, 20123 Milano
T +39 02 72 444 1
F +39 02 72 444 211
www.skira.net

スキラ社のタイトルに関する連載権、イメージの使用およびその他の広報に関する情報はアメリカおよびイギリスの広報課にお問い合わせください

アメリカおよびカナダ国内の配布:
リッツォーリ・インターナショナルを通じランダムハウスより配布
リッツォーリ・インターナショナル
300 Park Avenue South
New York NY 10010

アメリカ広報課
パム・ソマーズ
Tel 212 387 3425
Fax 212 387 3535
psommers@rizzoliusa.com

その他の国への配布:
テームズ&ハドソン社
181 A High Holborn
London WC1V 7QX – UK

イギリス広報課
Orange Square Ltd.
Basement Space
44 Sussex Street
London SW1V 4RH
Tel: +44(0)20 7834 7767
Fax: +44(0)20 7834 7768
office@orangesquarepr.com
www.orangesquarepr.com